



Live with a Smile

笑顔で生きる

白山中 学校だより

令和7年 1月 7日



笑う門には
福来たる

笑顔の名言・格言
😊

あけましておめでとうございます

2025年の干支は「巳（へび）」です。へびは、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わることから、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年と言われています。今年も何事にも前向きに取り組むことで『笑顔』があふれ、元気に満ちた飛翔の一年となるよう願っています。

さて、今日からスタートした3学期は、1・2年生にとっては一年間のまとめをする学期です。また、3年生にとっては、それぞれの進路を切り拓いていく入学試験や就職選考などが予定されている大切な学期です。寒い時期が続きますので、体調管理に十分配慮しながら過ごしていきましょう。



じんけんしゅうかん 人権週間

少し時間が経ちましたが、12月10日は、「人権デー」でした。1948年に国際連合において、「世界人権宣言」が採択されたことを記念して定められた日です。そして、例年12月4日～10日の一週間を「人権週間」とし、人権尊重の普及高揚を図るために全国各地で様々な取組が行われています。「人権」とは、人が幸せに生きる権利であり、人が生きていくために必要かつ、大切にされるべきものです。

オオゴチョウ



本校においても、12月2日(月)の学校集会で、校長による「人権講話」を実施しました。オオゴチョウという花の花言葉「自分らしく」や岡崎善通氏の「野の花」という絵本を通して、『人と比べるのではなく、自分らしく生きることが最も大切にしてほしい』こと。また、様々な動物のイメージや阪田寛夫氏の「鬼の子守歌」というおとぎ話 桃太郎を鬼の視点から書いた詩を通して、『様々な角度、様々な

視点からその対象を捉えることが大切である』ことなどが伝えられました。

本来は、一年中が「人権週間」であるべきで、皆さんは一人一人、大切な存在です。お互いの個性を認め合い、気持ちよく安心して暮らせるような世の中が、人権が守られている世の中です。他者の気持ちに寄り添い、想像力をはたらかせながら、様々な取組を通して「人権」についての知識・理解を深め、日常生活の中で考えて行動し、「人権」を尊重する心や態度をともに 培っていきましょう！



あか はね きょうどう ぼ きん 赤い羽根協同募金

12月10日(火)～12日(木)の登校時に、生徒会執行部が校門に立って「赤い羽根協同募金」を呼び掛けました。たくさんの温かい気持ちとともに、3,111円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。募金活動中には、募金だけでなく元気よく挨拶をする生徒の姿が随所に見られました。

集まったお金は、名古屋市社会福祉協議会を通じて、様々な福祉活動に活用されます。



ぼ きんかつどう ようす
【募金活動の様子】

きつえん ぼうし きょうしつ ねん せい 喫煙防止教室 (1年生)

12月13日(金)に中保健センター保健師と南保健センター医師の方を講師としてお招きし、「喫煙防止教室」を行いました。

前半は、事前に取り組んだ意識調査の結果を踏まえて、生徒の皆さんの現状を説明していただきました。また、生徒から出された様々な質問に分かりやすく丁寧に答えていただきました。

後半は、2人組のロールプレイを通して、「たばこ」を勧められたときの上手な断り方を考える活動に取り組み、学習を深めました。



こうぎ ようす
【講義の様子】

せい と かんそう いちぶ ぼつすい ようやく <生徒の感想 (一部抜粋・要約)>

- ・ タバコに何が含まれているか、どれほど依存性があるか、人がどのようにして喫煙に誘導されるかを学びました。
- ・ たばこは身近にあるもので、身近な人も吸っているから誘ってきたときの断り方、なぜだめなのかを学ぶことができました。

どうとくこうえんかい 道徳講演会

12月16日(月)に日本舞踊西川流総師の西川千雅氏を講師としてお招きし、『未来を創る若者へのエール』と題して、「道徳講演会」を行いました。実際に舞踊を見せていただき、生徒たちは興味を示していました。また、日本舞踊の基本的な動きを教えていただき、最後には全校生徒で曲に合わせて踊りました。生徒の楽しそうに踊る姿がたくさん見られました。「踊ることで気持ちが前向きになる」「前向きな気持ちは夢の実現に一步近づく」など、たくさんのお言葉をいただき、貴重な経験となりました。



こうえんかい き せい と ようす
【講演会を聞く生徒の様子】

せい と かんそう いちぶ ぼつすい ようやく <生徒の感想 (一部抜粋・要約)>

- ・ 手で雪や木の葉を再現しているのが、昔の日本を感じました。
- ・ 自分もいつか自分のやりたいと思うことを見つけれられるように頑張ります。
- ・ 踊っているとき、頭が動かず、すり足の足音が全くとすこいと思いました。